

第47回全日本ライフセービング選手権 行動制限・管理について①

- 今大会に参加する全ての関係者に対して、以下の対応をお願いいたします。感染拡大を防止し、安心して大会を実施するための措置となります。遵守するようにお願いいたします。
- ・ 大会前14日間の体調管理ならびにその記録を残すこと（主催者指定のアプリケーションを用いること）。
- ・ 競技会の参加者は全員、新型コロナウイルスに対する何らかのウイルス検査を必ず事前に実施すること。
- ・ ウイルス検査の種類（PCR、TMA、StAmp、抗原定量、抗原定性など）や検査キットは任意のものでよいとする。
- ・ 原則来場72時間以内（正当な理由がある場合は最長1週間以内）に“発行された”検査結果をもって陰性を確認すること（陰性証明書等の提示は不要とする、発熱があったり後日陽性となった場合に提示できるような記録は必要）。
- ・ 「陽性」の判定通知が届いた場合は来場せず、然るべき措置（特定の医療機関の受診、保健所への連絡、など）をとること。
- ・ 大会終了後に陽性者が発生した場合は、ただちに大会実行委員会（JLA事務局）まで報告をすること。

第47回全日本ライフセービング選手権 行動制限・管理について②

- PCR等のウイルス検査にかかる費用は、各自/各チームでご負担願います。
 - ・ エントリー選手、チーム選出審判員、チーム帯同の引率者 → 各自/各チーム負担
 - ・ 大会運営スタッフ → 主催者負担
- 大会会場入り口で、体調記録確認、検温、などを実施します。場合によっては、ウイルス検査の結果を求めることもあります。これらが確認できない場合は競技会場には入場できず、ご帰宅いただく場合があります。
- (参考)
主催者負担で手配するPCR検査キットは次の通りです。選手等にあってはこちらのキットもしくは任意の方法で検査を実施願います。
<https://www.corona-testcenter.shop/>

第47回全日本ライフセービング選手権 行動制限・管理について③

- 各チームの宿泊利用は、最低限の宿泊に留めるようお願いいたします。
- 競技会当日は、現地での行動や移動は最小限に留めてください。現地住民の皆様のご迷惑となるような行動は厳に慎んでください。
(例)
 - ・ 大勢で町のスーパーやコンビニに買い物に行かない
 - ・ 大勢で会話をしながら町内に出回らない
 - ・ 電車利用時は駅から、自家用車等での来訪時は駐車場から、やむなく宿泊利用時は宿泊施設から、それぞれ競技会場まで直接移動をする（他の施設には立ち寄らない）
- 一度競技会場内に入場した後は、競技会場から出ることを原則として禁じます。但し、急を要する買い出しや緊急対応時に限り、大会本部へご相談の上、各チームを代表して最少人数（原則1人）で対応をしてください。
- 選手テントエリアにおいて、各チーム同士が密とならぬよう、十分な間隔を開けて設置利用をしてください。テント待機時は必ずマスクを着用し、もし食事をする場合は「黙食」とし、かつ周りに他者がいない状態を守ってください。

第47回全日本ライフセービング選手権 行動制限・管理について④

- 事前のPCR検査によって「陽性」反応が認められた場合、競技会場ならびに藤沢市への移動は絶対におやめください。検査機関や保健所に連絡をし、然るべき対応をとってください。
- 今大会は「無観客大会」として実施いたします。競技会会場への入場は関係者（当日の出場競技者、出場チームの引率者3人まで、コンディショニングトレーナー1人まで、競技会運営スタッフ、競技役員）のみとします。この為、競技に出場しない者（同チーム在籍だが本競技会に出場しない者、同チームの卒業生、保護者、一般観客、など）の来場はお控えください。
- 参加者は常にマスクを装着し、大きな声での会話を控え、ソーシャルディスタンスを確保してください。また手指消毒を心がけてください。ウォーミングアップやレース出場時に限り、直前までマスクを装着し、マスクを外した後の会話や発声は控えてください。また外したマスクは衣類のポケットや袋等に入れ、紛失等しないようにご注意ください。
- 大きな音を発する鳴り物、大きな声での声援を禁じます。「応援は拍手」にてご協力をお願いいたします。
- これらの行動制限や管理を、各チームならびに各人員、全スタッフが遵守し履行することが求められます。遵守できないチーム等には主催者判断で会場からの退去や失格、あるいは大会の即時中止の判断をする場合があります。

第47回全日本ライフセービング選手権 検温受付体制について

- 競技会の前日（10月8日(金)15:00まで）に、**検温結果**と**問診**の両方の入力を、競技会前14日間に渡って必ず入力を済ませておいてください。
- 競技会の当日（10月9日(土)と10日(日)）の朝の**検温結果**と**問診**を、来場前に必ず入力をしてください。
- 競技会場に着きましたら、検温受付（※会場図参照）までお越しくください。受付にて、「テレサ」の入場コードを提示してください。
※朝の時間帯以後は、大会本部にて対応いたします。
- 受付では、非接触式体温計を使って、検温を実施します。
- 「テレサ」入場コード、受付時の体温に問題がない場合、**リストバンド**を配布します。競技会場内に入る場合は、必ずリストバンドを装着するようにお願いします。原則は手首としますが、競技者は足首でも構いません（チームの事情により、1日目に来場せざるを得ない2日目の選手に対しては、大会実行委員会に事前に相談の上、1日目でもリストバンドは配布します）。
- 「テレサ」入場コードや検温結果に異常が出た場合は、受付列から外れて、**問診エリアに移動をお願いします。**問診を実施し、腋下での再検温を行います。問題なければリストバンドを配布、**問題ある場合は競技会場には入れず、ご帰宅いただく場合があります。**

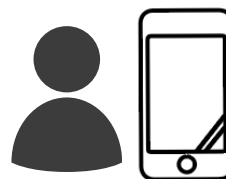
第47回全日本ライフセービング選手権 検温受付体制イメージ



テレサ - 体温記録活用アプリ - (4+)
株式会社新潟アルビレックスランニングクラブ
★★★★☆ 4.2・13件の評価
無料

<https://www.albirex-rc.com/4905/>

参加者は「テレサ」の
入場コードを提示



係員による
・参加者の検温チェック
・「テレサ」入場コードの目視確認
※QRコードの読み取りはしません



問診の実施
腋下での検温実施



- ・検温結果に問題あり
- ・入場コードが「赤色」である

列から外れて、問診エリアまで移動をお願いします。

問診および腋下での検温を実施、問題がなければリストバンドを配布します。




問題がある場合は、入場はできません。ご帰宅いただく場合があります。



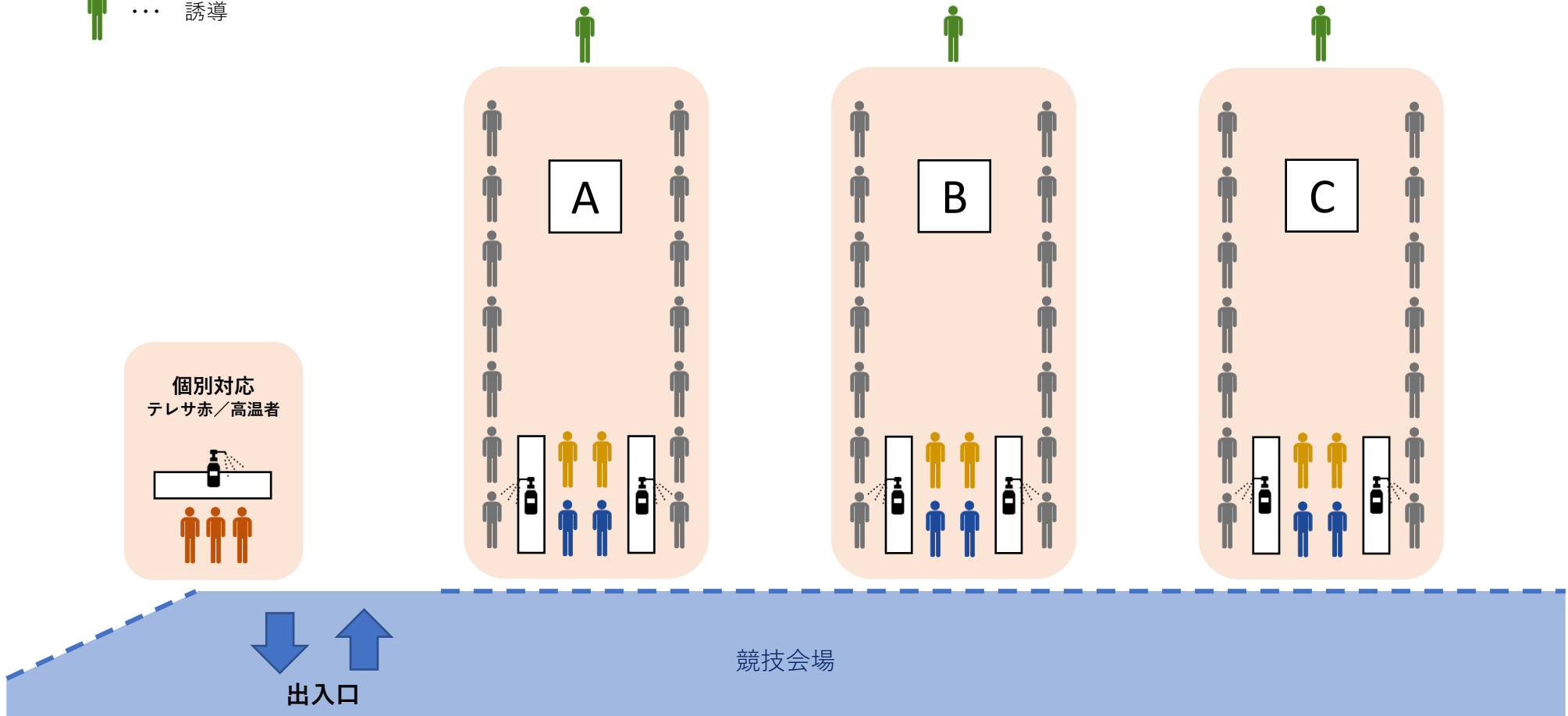
- ・検温OK
- ・入場コード「緑」
(場合によってウイルス検査結果を求める)

であれば、リストバンドを配布
関係者は手首 (選手は足首でも可能)



-  … テレサ&検温チェック
-  … リストバンド配布
-  … 誘導

1つのグループにこだわらず、空いている列に
間隔を空けて 順番に提示をしてください。



第47回全日本ライフセービング選手権 リストバンドの色分け

- 受付（テレサの確認と検温結果）を終えた関係者には、次の認識タグ（リストバンド）を配布します。
- 配布は1回のみですので、2日間に渡って参加の場合は、同じものを装着してください。
- **ただし、2日目の朝も必ず受付（検温確認など）が必要です。**

青

人気No1! 艶のあるしっかりブルー!



クラブ関係者（引率者）

赤

シンプルながら目を引く鮮やかな赤!



男子選手

黄色

マスタードのような暖色系!



女子選手

緑

エメラルドグリーンに近い（ステル色）!



競技役員+スタッフ

第47回全日本ライフセービング選手権 公式掲示板の運用について

- 今大会では混雑を避けるため、公式掲示板は設置いたしません。
- 競技結果（次ラウンド進出者、最終結果、など）は、本協会スポーツ専用のFacebookアカウントを活用します。
- アカウント名称「JLA Lifesavingsport」
<https://www.facebook.com/jla.lifesavingsport>

第47回全日本ライフセービング選手権 写真や動画の撮影についての本大会特別ルール

これまでと同じルールで、チームユニフォームを着用している方は、撮影いただけるものといたします。ただし、地域に発令されている要請などを鑑み、新型コロナウイルス感染拡大予防に徹底集中したい観点と、参加者の皆さんが、インターネット上での予測できないトラブルや誹謗中傷に合わないよう、次のことをご理解のうえ、ご協力をお願い申し上げます。

- 撮影は他者との距離を十分にとって行ってください。（感染拡大予防ガイドライン遵守）
- チームユニフォームを着用しない者、関係者への撮影許可証発行は実施いたしません。
- 個人で撮影した写真や動画は、個人やチームの記録としてお楽しみいただき、SNSやホームページ、ブログ等へ掲載することはご遠慮ください。
- チームのSNSやホームページ、ブログ等へ、写真や動画を掲載したい場合、組織の運営するネットメディアへの掲載であることがわかるよう、事前に取材申請をいただき、JLA広報室で掲載前確認をさせていただきます。

取材申し込み書をダウンロードしてください

<https://jla-lifesaving.or.jp/media/>

必要事項を記入の上、大会当日に持参いただくか、事前にJLA広報室 press@jla.gr.jp までメールで申請してください。